



— 東邦ガス株式会社 —
**2022年3月期
連結決算説明資料**

2022年4月27日

目 次

1.	2022年3月期 連結決算の概要	...	3
2.	2023年3月期 連結決算の通期見通し	...	10
<参考1>	株主還元の実施状況	...	14
<参考2>	中期経営計画（2019～2021年度）振り返り	...	15
<参考3>	中期経営計画（2022～2025年度）の概要	...	17

本資料における業績予想及び将来の予測に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は、さまざまな要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

1. 2022年3月期 連結決算の概要

(1) まとめ



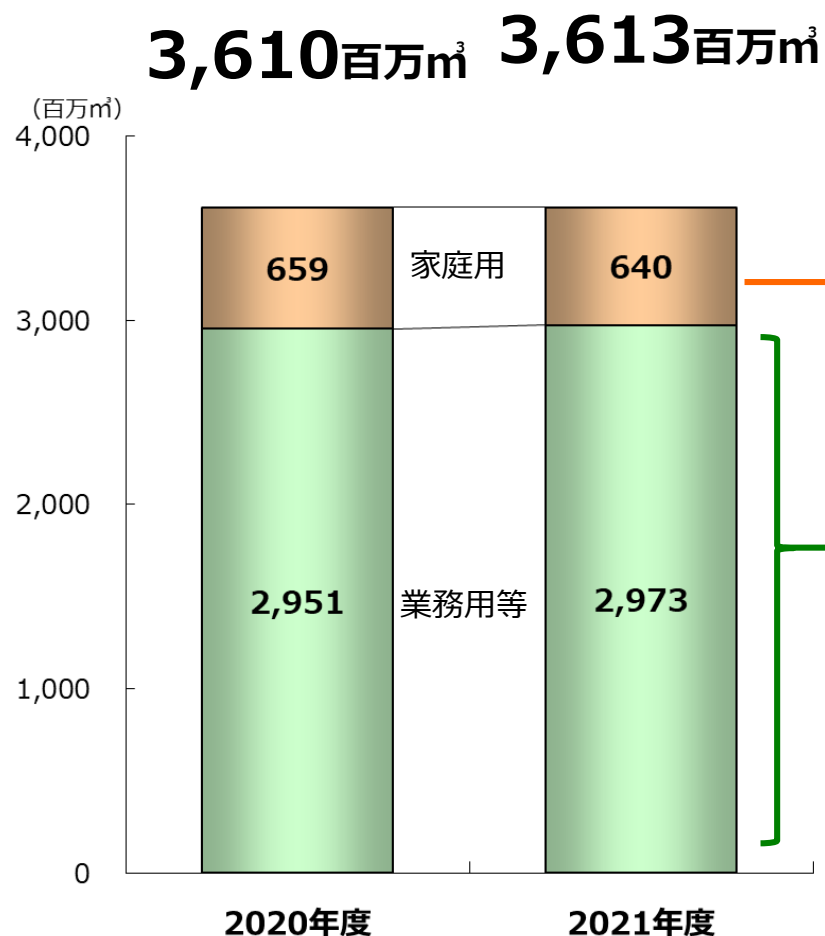
- お客さま数（都市ガス・LPG・電気合計の延べ契約件数）は、
2,873千件、対前年1.7%増
- 都市ガス販売量は3,613百万m³、対前年同期0.1%増
LPG販売量は486千トン、同5.2%増
電力販売量は2,126百万kWh、同32.7%増
- 売上高は5,153億円、対前年同期18.5%増
経常利益は219億円、同31.8%増

1. 2022年3月期 連結決算の概要

(2) お客さま数 (小売契約件数)・販売量

<参考> 取付メーター数 2,533千件 2,555千件 (+0.9%)

都市ガス



お客さま数 1,756千件: △37千件 (△2.1%)

販売量 + 2百万m³ + 0.1%

家庭用 △19百万m³ △2.9%

前年度の巣ごもり需要の反動減や競合影響など

業務用等 +21百万m³ + 0.7%

お客さま先設備の稼働増など

L P G

お客さま数※ 603千件: + 10千件 (+ 1.6%)

※配送受託件数含む

販売量 486千トン: + 24千トン (+ 5.2%)

電 気

お客さま数 514千件: + 77千件 (+ 17.5%)

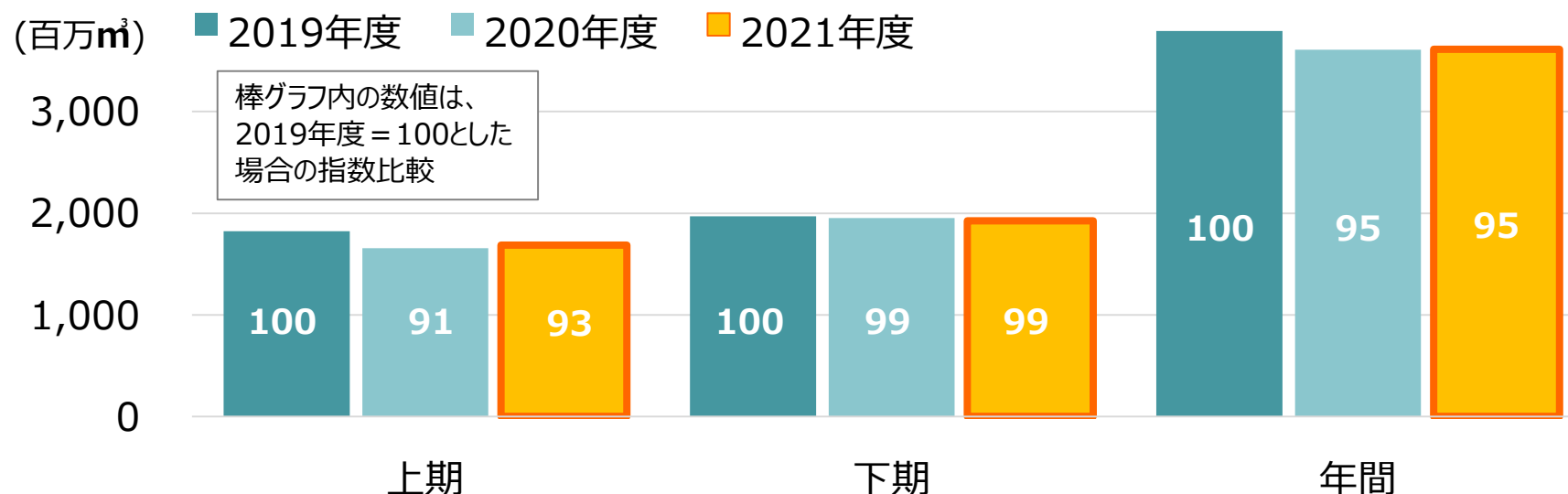
販売量 2,126百万kWh: + 524百万kWh (+ 32.7%)

エネルギー
お客さま数
計2,873千件
+ 49千件
(+ 1.7%)

平均気温	17.0℃	16.4℃	△0.6℃
------	-------	-------	-------

1. 2022年3月期 連結決算の概要

(参考) 直近3力年の都市ガス販売量の推移



2019⇒2020

	上期	下期	年間
家庭用	+0.5%	+3.4%	+2.3%
業務用等	△10.7%	△1.9%	△6.3%
合計	△9.1%	△0.8%	△4.8%

2020⇒2021

	上期	下期	年間
家庭用	△6.5%	△0.6%	△2.9%
業務用等	+3.4%	△1.7%	+0.7%
合計	+1.9%	△1.5%	+0.1%

1. 2022年3月期 連結決算の概要

(3) 収支状況

単位：億円

	2022.3期	2021.3期	増減	増減率
売上高	5,153	4,347	805	18.5%
売上原価	3,616	2,855	760	26.7%
供給販売費 一般管理費	1,358	1,357	0	0.1%
営業利益	178	135	43	32.1%
経常利益	219	166	52	31.8%
特別損益	△5	△32	27	—
親会社株主に帰属 する当期純利益	154	85	68	79.9%

	2022.3期	2021.3期	対前期比較
原油価格（全日本CIF）	77.2 ドル/バレル	43.4 ドル/バレル	33.8 ドル高
為替レート（TTM）	112.4 円/ドル	106.1 円/ドル	6.3 円安

1. 2022年3月期 連結決算の概要

(4) 経常利益 増減要因 (対前年同期)

経常利益 (166億円⇒219億円) + 52億円

■ **ガス販売量の影響** △ **5億円**

■ **スライドタイムラグの影響** △ **380億円**

(2021.3期 + 30億円 ⇒ 2022.3期 △350億円)

■ **原材料在庫による受払差の影響** **+ 110億円**

(2021.3期 △15億円 ⇒ 2022.3期 + 95億円)

■ **電気事業収支** **+ 53億円**

■ **固定費の影響等** **+ 274億円**

1. 2022年3月期 連結決算の概要

(5) 経常利益 増減要因 (対3Q公表計画)

経常利益 (180億円⇒219億円) + 39億円

■ **ガス販売量の影響 + 15億円**

■ **スライドタイムラグの影響 △ 120億円**

(2022.3期 3Q計画△230億円 ⇒ 2022.3期 △350億円)

■ **原材料在庫による受払差の影響 + 45億円**

(2022.3期 3Q計画+ 50億円 ⇒ 2022.3期 + 95億円)

■ **固定費の影響等 + 99億円**

1. 2022年3月期 連結決算の概要

(6) 財政状況

単位：億円

	2022.3期	2021.3期	増減		2022.3期	2021.3期	増減
総資産	6,555	6,018	537	営業C F	354	643	△289
(投資有価証券評価益)	(592)	(621)	(△28)	投資C F	△548	△409	△139
純資産	3,827	3,594	232	(F C F)	(△194)	(234)	(△428)
自己資本比率	58.4%	59.7%	△1.3 ポイント	財務C F	6	△67	74
有利子負債	1,408	1,299	109	現預金の増減額	△184	165	△349
				期末現預金残高	321	505	△184
ROA	2.5%	1.5%	1.0 ポイント	設備投資額 (出資等含む)	603	445	158
ROE	4.2%	2.5%	1.7 ポイント	減価償却費	365	374	△9

2. 2023年3月期 連結決算の通期見通し

(1) まとめ

- お客さま数（都市ガス・LPG・電気合計の延べ契約件数）は、対前年2.2%増の2,937千件
- 都市ガス販売量は対前年0.4%増の3,626百万m³、LPG販売量は同0.9%減の481千トン、電力販売量は同10.9%増の2,358百万kWhの想定
- 4月以降の原油価格100ドル/バレル、為替レート120円/ドルの前提のもと、売上高は対前年12.6%増の5,800億円、経常利益は対前年5.0%増の230億円の計画

2. 2023年3月期 連結決算の通期見通し

(2) お客さま数・販売量

エネルギー お客さま数

	2023.3期 計画	2022.3期	増減	増減率
お客さま数 (千件)	2,937	2,873	+ 63	+ 2.2%
都市ガス※1	1,757	1,756	+ 1	+ 0.1%
LPG※2	606	603	+ 2	+ 0.4%
電気	574	514	+ 60	+ 11.6%

<参考>

※1 小売契約件数 ※2 配送受託件数を含む

都市ガス 取付メーター数	2,577	2,555	+ 22	+ 0.9%
--------------	-------	-------	------	--------

エネルギー 販売量

	2023.3期 計画	2022.3期	増減	増減率
都市ガス (百万m ³)	3,626	3,613	+ 14	+ 0.4%
家庭用	627	640	△ 13	△ 2.0%
業務用等	2,999	2,973	+ 27	+ 0.9%
LPG (千トン)	481	486	△ 5	△ 0.9%
電気 (百万kWh)	2,358	2,126	+ 232	+ 10.9%

年間平均気温：2023.3期 計画16.5℃ (2022.3期 実績：16.4℃)

2. 2023年3月期 連結決算の通期見通し

(3) 収支状況等

単位：億円

	2023.3期 見通し	2022.3期 実績	増減	増減率
売上高	5,800	5,153	646	12.6%
営業利益	190	178	11	6.4%
経常利益	230	219	10	5.0%
親会社株主に帰属 する当期純利益	160	154	5	3.5%
設備投資額 (出資等含む)	714	603	110	18.3%
減価償却費	368	365	3	1.0%

【前提】

(単位：ドル/バレル、円/ドル)

【感応度(年間)】

	2023.3期	2022.3期	増減
原油価格	100.0	77.2	+22.8
為替レート	120.0	112.4	+7.6

	ガス粗利
原油価格+1ドル/バレル	△2億円
為替レート +1円/ドル	△3億円

2. 2023年3月期 連結決算の通期見通し

(4) 経常利益 増減要因 (対前年)

経常利益 (219億円⇒230億円) + 10億円

■ **ガス販売量の影響** + 5億円

■ **スライドタイムラグの影響** + 345億円

(2022.3期 △350億円 ⇒ 2023.3期 △5億円)

■ **原材料在庫による受払差の影響** △ 110億円

(2022.3期 +95億円 ⇒ 2023.3期 △15億円)

■ **固定費の影響等** △ 230億円

<参考1> 株主還元の実施状況

■ 株主還元方針

安定配当を基本とし、機動的な自己株取得・消却を合わせ、中長期的に連結当期純利益の4～5割を目安として株主還元を実施。

- 2021年度期末配当は一株当たり30円を予定（対前期末2円50銭増額）。
（2021年度は通期で57.5円。2022年度は同60円。）

単位：億円

年度	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022 (計画)
連結当期純利益	112	190	430	177	180	148	162	85	154	160
年間配当額	49	51	54	53	55	58	58	58	60	63
[1株当り配当]	[45円]	[47.5円]	[50円]	[50円]	[52.5円]	[55円]	[55円]	[55円]	[57.5円]	[60円]
自己株取得	-	29	45	29	-	29	-	-	15	-
株主還元 計	49	80	99	82	55	87	58	58	76	63

<参考2> 中期経営計画（2019～2021年度）振り返り①

- 都市ガス・LPG・電気の「トータルエネルギープロバイダー」への発展を掲げ、エネルギー事業を拡大。
- 景気影響などにより、ガス販売量は計画を下回ったものの、お客さま数は着実に増加。

<エネルギー販売計画>

		2019年度	2020年度	2021年度	中計目標 2021年度
都市ガス	お客さま数※1	251万件	253万件	256万件	255万件
	販売量※2	38.8億m ³	37.0億m ³	37.1億m ³	41億m ³
L P G	お客さま数※3	58.9万件	59.4万件	60.3万件	59万件
	販売量	48.6万トン	46.2万トン	48.6万トン	53.5万トン
電気	お客さま数	33.5万件	43.8万件	51.4万件	30万件
	販売量	9.9億kWh	16.0億kWh	21.3億kWh	10億kWh

※1 取付メーター数 ※2 L N G販売分を含む ※3 配送受託件数を含む

<参考2> 中期経営計画（2019～2021年度）振り返り②

- 中計期間を通じて目標としていた1,600億円以上の営業キャッシュフローを確保し、都市ガス事業に加えて再生可能エネルギーをはじめとする成長事業へ振り分け。
- ROAは目標を下回ったものの、一時的な影響を除けば概ね3%程度を確保。

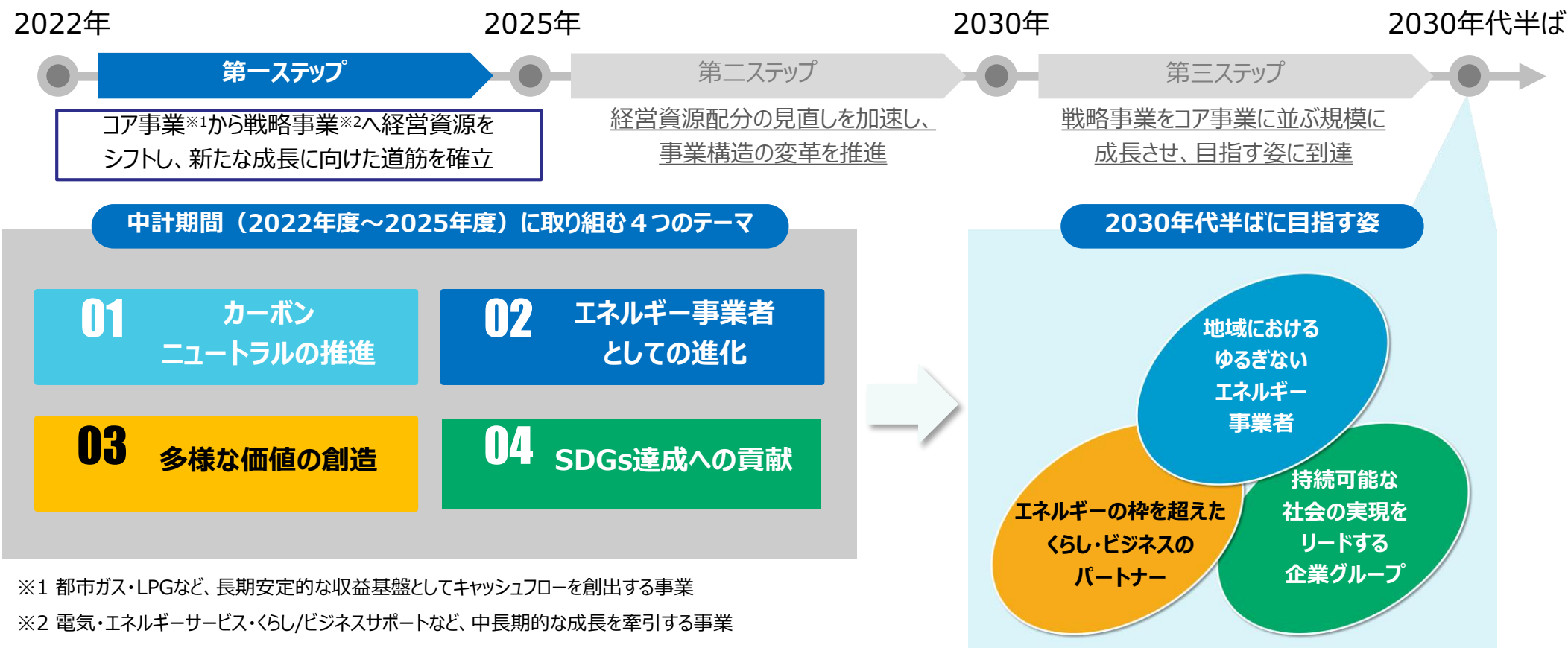
<営業キャッシュフロー・ROA等>

					中計目標 2019～21年度
	2019年度	2020年度	2021年度	2019～21年度 累計	
営業キャッシュフロー	683億円	643億円	354億円	1,682億円	累計1,600億円以上
都市ガス事業投資	277億円	277億円	320億円	875億円	累計800億円以上
成長事業投資	207億円	167億円	282億円	657億円	累計600億円以上
ROA	2.9%	1.5%	2.5%	3年平均 2.3%	平均 3%以上

<参考3> 中期経営計画（2022～2025年度）の概要①

■ 中期経営計画の位置づけ

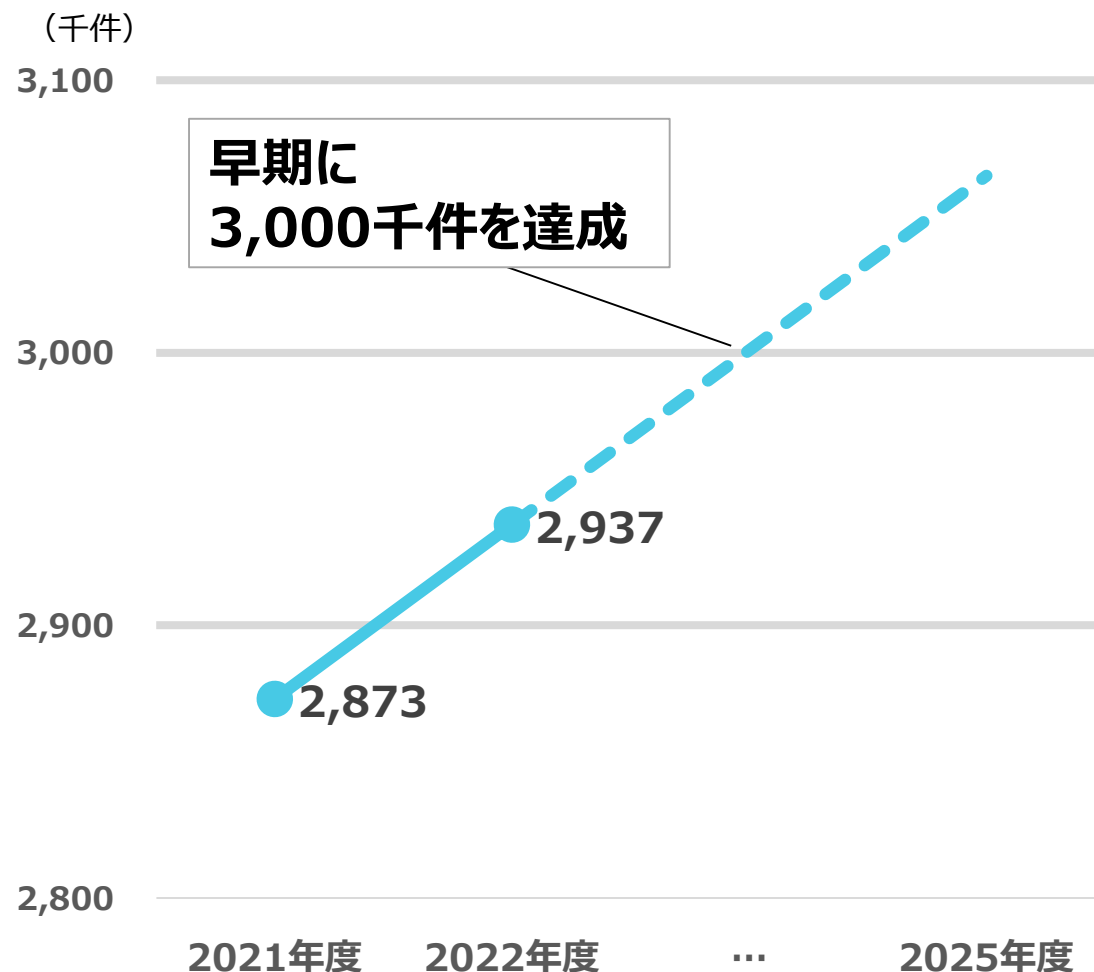
中期経営計画は、グループビジョンで掲げた2030年代半ばに目指す姿の実現に向けた第一ステップと位置づけ、4つのテーマへの取組みにより、新たな成長に向けた道筋を確かなものにします。



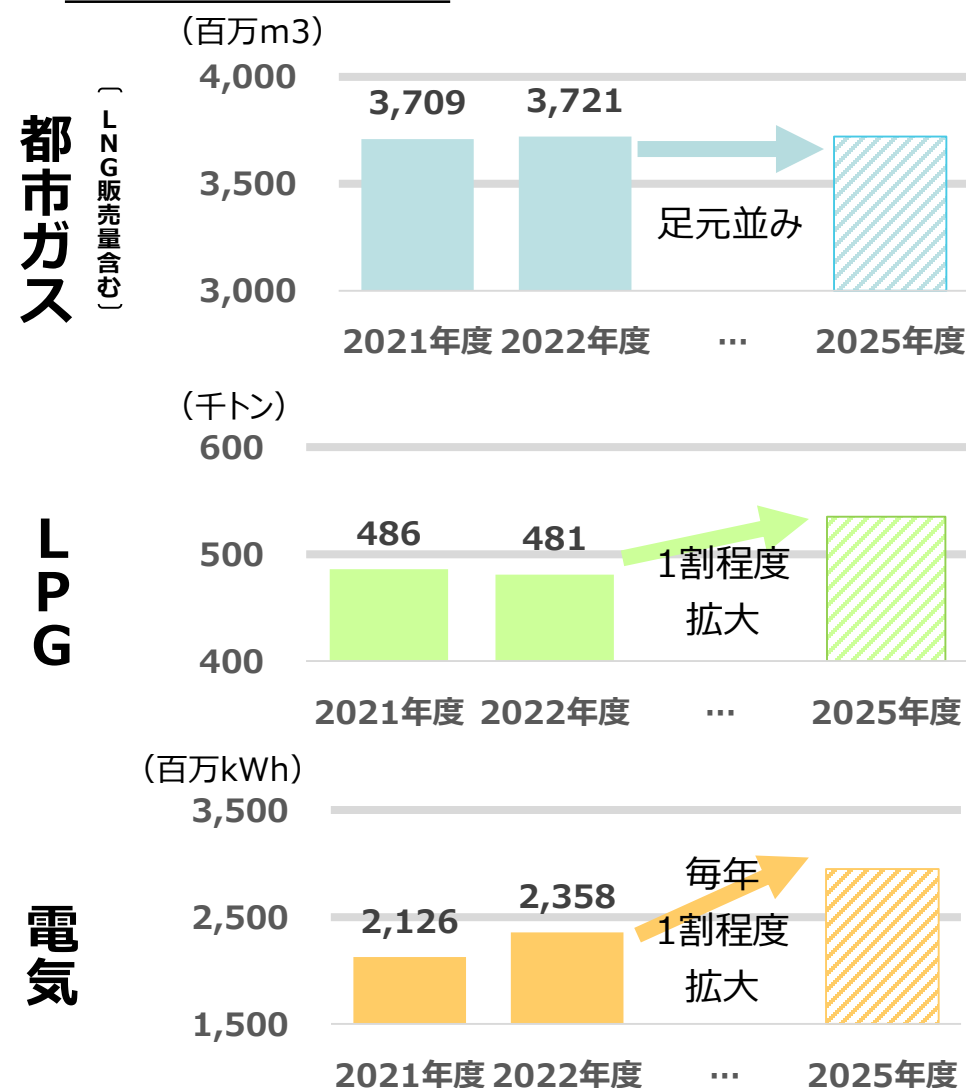
<参考3> 中期経営計画（2022～2025年度）の概要②

■ 数値目標

エネルギーお客さま数



エネルギー販売量



<参考3> 中期経営計画（2022～2025年度）の概要③

経営指標

方針

- 営業キャッシュフローの創出力を維持しつつ、持続的な成長に向けた投資を加速
- 投資拡大局面においても効率性や健全性のバランスをとって全体を管理

	経営指標	経営目標
収益性	営業キャッシュフロー	2,100億円 以上 (2022～2025年度累計)
効率性	R O A	3%程度 ^{※1} > WACC ^{※2} (2025年度)
健全性	D / E レシオ	0.6程度 (2025年度)

※1 2025年度の連結経常利益250億円程度 ※2 WACC = 資本コスト: 2%台半ば

株主還元方針

安定配当を基本とし、機動的な自己株取得・消却を合わせ、中長期的に連結当期純利益の4～5割を目安として株主還元を実施

中期経営計画におけるキャッシュフロー

<キャッシュイン>

営業 C F
2,100億円

借入等
460億円

<キャッシュアウト>

株主還元
260億円 + α

投融資
2,300億円

コア事業：戦略事業
= 1 : 1